

様式第4号・その1 (第7条関係)

平成30年4月20日

伊万里市議会議長 前田 久年 様

氏名 副島 明 ●

平成29年度伊万里市政務活動費収支報告について

伊万里市政務活動費の交付に関する条例第5条第1項により、別紙のとおり平成29年度政務活動費収支報告書を提出します。

様式第4号・その2 (第7条関係)

平成29年度政務活動費収支報告書

議員名 副島明

1 収入 政務活動費 250,000 円:

2 支出

項目	金額(円)	備考
研究研修費	67,380.	
調査旅費	137,370.	
資料作成費		
資料購入費	37,116.	
広報費		
広聴費		
人件費		
事務所費		
その他の経費	30,000	
合計	271,866.	

3 残額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

研 究 研 修 費

(支出明細書)

研修内容的 又は目的	災害時の要援護者への支援に関する条例 全国市議会議員会フォーラム		
研修年月日	平成29年11月14日～ 11月16日	宿泊の有無	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
研修場所	兵庫県神戸市役所 姫路市文化センター		
経 費 明 細 書			
会場費			
講師謝礼			
出席者負担金	77000		
会費			
旅費	760380		
宿泊費			
その他経費			
合計	767380 円		

政務活動費 旅費計算書

旅行者 (12)香月孝夫議員 (13)副島明議員

期 間 平成29年11月14日～11月16日 (2泊3日)

行き先 ①兵庫県神戸市役所、②姫路市文化センター(兵庫県姫路市)

内 容 ①災害時の要援護者への支援に関する条例
②第12回全国市議会議長会研究フォーラム

備 考

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
運 賃	15,360	伊万里～三宮(片道)
	970	三宮～姫路(片道)
	15,450	姫路～伊万里(片道)
宿泊料	26,200	13,100円×2泊
交通費	2,400	800円×3日
計	60,380	

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

第12回全国市議会議長会研究フォーラム in 姫路

平成29年11月15日

副島 明 様

参加費領収書

第12回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 山田 一仁

東京都千代田区平河町2-4-2

金7,000円

第12回全国市議会議長会研究フォーラム in 姫路の参加費として

平成29年11月15日・16日開催（姫路市）

研修視察報告書

副島 明

日時 平成29年11月14日～11月16日
研修地 神戸市役所 姫路市文化センター
研修項目 1 災害時の要援護者への支援に関する条例について
2 全国市議会議長会研究フォーラム

1 神戸市役所 災害時の要援護者への支援

この条例制定の背景として、阪神淡路大災害が起こったことで、多くの高齢者や障がい者が犠牲になったこと。また、今後、高齢者の割合が増加することにより、公助の限界が推測され、地域住民による共助の重要性が特に必要であるという意識が生まれてきたことがある。

条例制定の経緯は、平成24年11月議会へ議員提案で行われ、理念として、神戸市民が力を合わせて要援護者を支援することを掲げている。

要援護者とは、高齢者、障がい者、難病患者、妊産婦、乳幼児などで、支援団体とは、防災福祉コミュニティ、ふれあいのまちづくり協議会、自治会、地区民生委員、児童委員協議会などである。

市の責務、要援護者、支援団体の役割は、要援護者の役割として、自分のすまいの安全確保と地域住民との交流。支援団体の役割として、平常時の声かけや防災訓練参加の呼びかけ、災害時、避難誘導、避難所での生活支援。市の責務として、地域の支援体制整備をサポートする、支援活動に必要な情報の提供が明記されている。

本条例の特徴は、要援護者に対する支援を全般的に規定し、要支援者の個人情報支援団体に提供する際の手続きを規定、(不同意の意思表示のない要援護者は同意したと推定する「みなし同意」を規定している) ことである。

2 全国市議会議長会研究フォーラム

平成29年11月15日と16日の2日間行われました。1日目の基調講演では、明治大学名誉教授の中邨(なかむら)章氏の講演があり、議会改革の実績と議会力の向上。政策創造の立法部を考えるをテーマに話をされた。議会基本条例制定から10年がたち、市民との対話が進んでいるが、議会からの政策提言、政策チェック機能が十分に果たされているのか?疑問が出

された。パネルディスカッションでは、駒澤大学の大山礼子教授、東京大学の金井利之教授、同志社大学の新川達郎教授、姫路市議会議長の川西忠信氏がお話をされた。それぞれの話のなかで、特に感じたことは、議会改革は住民に届いていない？、選挙制度の改革も視野にするべきである。という話が印象に残った。

2日目の課題討議では、議会改革の先駆者である会津若松市議会議長の目黒章三郎氏、四日市市議会議長の豊田政典氏、伊万里市議会前議長の盛泰子さんのお話があった。会津若松の目黒氏からは、市民意見（タウンミーティング）での市民の声を政策化するための仕組みづくりが重要であるとの話があった。四日市市の豊田氏は、議会基本条例の特徴として、1、通年議会（定例会の回数を年1回とし、会期を通年とする）、2、反問権 議員の質問に対し対案の提示を求める反論も含まれる。3、専門的知見の活用 学識経験者等の専門的な知識を有する人に調査を依頼し、議案の審査や議会が行う討議に反映させる。4、文書質問 市政に対して文書による質問ができる。このような特徴をお話しされた。伊万里市の盛前議長は、伊万里市議会の現状と議長になって新しく始めた事例を報告された。1「学ぶ」研修の場づくり 2年間で11回実施、議長定例記者会見などを発表された。

調 査 旅 費

(支出明細書)

<p>調 査 目 的</p>	<p>地方創生の取り組みにて、 EV乗り合いタクシー・シェア交通にて 京都市鳥渡被害防止計画について</p>
<p>調 査 地</p>	<p>豊田市 京丹後市 京都市</p>
<p>調 査 年 月 日</p>	<p>平成29年8月2日 ~ 平成29年8月4日 (宿泊の有無 <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無)</p>
<p>調 査 結 果</p>	<p>別紙のとおり</p>
<p>経 費 明 細 書</p>	
<p>旅 費</p>	<p>¥66,590</p>
<p>そ の 他</p>	<p></p>
<p>合 計</p>	<p>¥66,590 円</p>

政務活動費 旅費計算書

旅行者 (3)岩崎義弥 (9)前田敏彦 (12)香月孝夫 (13)副島明、(19)多久島繁
(20)草野讓 (17)松尾雅宏 (21)渡邊英洋

期 間 平成29年8月2日～8月4日 (2泊3日)

行き先 ①豊岡市役所(8/2) ②京丹後市役所(8/3) ③京都市役所(8/4)

内 容 ①地方創生の取り組みについて
②EV乗り合いタクシー・ささえあい交通について
③京都市鳥獣被害防止計画について

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
運 賃	15,950	伊万里～豊岡(片道)
	770	豊岡～峰山(片道)
	4,550	峰山～京都(片道)
	16,220	京都～伊万里(片道)
宿泊費	26,200	13,100円×2泊
交通費	2,900	800円×2日、1300円×1日(京都)
計	66,590	

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

研修視察報告書

副島 明

日時 平成 29 年 8 月 2 日～8 月 4 日
研修地 兵庫県豊岡市 京都府京丹後市 京都市役所

- 研修項目
- 1 地方創生への取り組み
 - 2 EV乗合タクシー ささえあい交通について
 - 3 鳥獣被害防止対策について

1 豊岡市 地方創生への取り組み

豊岡市も人口が減り続けており、現在 84,303 人の人口が 2040 年には、33% 減になるとの予想がでています。その要因として 10 代での転出超過と未婚率の増加、の 2 つが上げられる。その 2 つの要因が重なり、出産適齢期の夫婦の数も減少、出生数が減少していると分析されている。そこで、若者の定住に視点をおいた戦略が必要で、人口は、減っても地域活力を維持していくかが重要になる。

豊岡市はローカルであることを前面に出して、地域性、固有性を磨き輝かせることにより大都市とは別の価値観を生み出すことで、地域の活性化と豊かな暮らしを目指しておられる。

地域の産業を分析し、宿泊、飲食、かぼん製造、をピックアップして政策に取り組まれている。近くに城崎温泉があり、宿泊客を伸ばすこと、かぼんの学校を創設して技術者の育成、農業においては、豊岡農業スクールを開校し、コウノトリの生育地として自然環境への取り組みをすすめて、コウノトリ米としてブランド化して販売されており、好調な売れ行きである。

2 京都府京丹後市

急病のため京丹後総合病院で診察、治療のため視察は欠席しました。

3 京都市 鳥獣被害防止対策について

京都市といえば大都会のイメージがあるが、4 分の 3 が山間地である。イノシシ、鹿、猿、の被害が主であるが、伊万里市との違いは、鹿の被害が半分を占めていることである。京都市では、市の職員も対応しており、100 名の職員が鳥獣対策に従事している。地域によって被害を与える鳥獣が違っており、それぞれに対策がとられている。猿の対策では、捕獲した猿にチップを

つけて行動範囲を把握し捕獲につなげている。猪対策では、埋設する場所の確保と埋設穴の設置に対して補助金を出している。捕獲の担い手が減少するなか、農産物被害防止のためには、地域ぐるみの自主防除の推進が効果的であると考えられ、野菜くずの処理など地域でできることがある。

今後の取り組みとして、山里の整備、放置された農作物、果樹の徹底した除去の啓発、罠いわなの導入によつての捕獲する対策を講じること。捕獲数を伊万里市と比較すると、伊万里市が多く捕獲しており、捕獲隊や猟友会の尽力に感謝するものです。

調 査 旅 費

(支出明細書)

調 査 目 的	海洋温度差発電実証調査について 議会改革・活性化について
調 査 地	久米島役場 那覇市議会
調 査 年 月 日	平成30年1月30日 ~ 平成30年2月 / 日 (宿泊の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)
調 査 結 果	別紙のとおり
経 費 明 細 書	
旅 費	70,780 円
そ の 他	
合 計	770,780 円

政務活動費 旅費計算書

旅行者 (9)前田敏彦議員 (12)香月孝夫議員 (17)松尾雅宏議員 (13)副島明議員
(20)草野讓議員 (19)多久島繁議員 (21)渡邊英洋議員

期 間 平成30年1月30日～2月1日(2泊3日)

行き先 ①沖縄県久米島町役場 ②沖縄県那覇市議会

内 容 ①海洋温度差発電 実証調査について ②議会改革・活性化について

※網掛けは、領収書添付

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
運 賃	3,600	伊万里～福岡空港(往復)
	13,340	福岡空港～那覇空港(片道)
	7,840	那覇空港～久米島空港(片道)
	500	空港～役場仲里庁舎前(バス・往復)【久米島町】
	7,840	久米島空港～那覇空港(片道)
	520	那覇空港～県庁前(往復)【那覇市】
	10,140	那覇空港～福岡空港(片道)
宿泊代	26,200	13,100円×ホテル2泊
交通費	800	800円×1日(町は支給なし)
計	70,780	

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

領 収 証

№ 014114

副島 明 様

30年2月2日

金額			千		円
	4	3	9	1	60

現金	
小切手	
振込	

上記の金額正に領収致しました
但し 航空券代金として

印紙
5万~100万以下
200
100万~200万以下
400
200万~300万以下
600

あなたの一番を目指して!

株式会社 **西九州旅行**

- 本社 佐賀県伊万里市新天町718-1
TEL: 0955-25-9001 FAX: 0955-25-9001
- 松浦旅行長崎サービス支店 佐賀県佐賀市左町里免384-1
TEL: 0956-72-5570 FAX: 0956-72-5570

担当者印


研修視察報告書

副島 明

日時 平成30年1月30日～2月1日
研修地 沖縄県久米島 那覇市議会
研修項目 1 海洋温度差発電実証調査
2 議会改革活性化について

1 海洋温度差発電実証調査

海洋温度差発電の特徴

表層海水も深層海水も、水温が急激に変わらないため、発電出力が安定していて、発電量の予測も容易であることが特徴である。また、汲み上げた深層海水を色々な用途に複合利用できることも、海洋温度差発電ならではの効果です。

現在の技術では、表層海水と深層海水との温度差が年間平均で20℃以上ある亜熱帯、熱帯地域に適用可能という。日本では、沖縄周辺、小笠原諸島、黒潮流域がその条件に該当する。

日本における導入ポテンシャルは、離岸距離30Km以内では5,952メガワット、離岸距離制限なしでは、173,569メガワットとされている。(いずれも表層と深層の温度差が20℃以上となる地域で、取水量による環境への影響がない場合) うち沖縄では、離岸距離30Km以内で2,797メガワット、離岸距離制限なしでは、70,992メガワットが可能で、現在の沖縄の発電設備容量はおよそ2,000メガワットなので全てカバーするだけのポテンシャルを持っている。

この研究所では100キロワットの発電をしていますが、2020年には、1メガワットの発電を目標としていて、島の2割の需要に対応できるようにしたいとのことである。現在は、汲み上げられる1日13,000トンの深層水の有効活用により、海ぶどう、車エビの養殖、飲料水、化粧品、など副産物の効果がおおきく島の産業に貢献しています。

2 議会改革、活性化について

那覇市は、人口32万3千人、面積39.57km²、議員定数40名(女性議員9人)という状況で、平成25年4月に議会基本条例が制定されている。議員の質問回数は、全国でもトップクラスであるが、それでもなお市民か

らは、議員は何をしているのかわからないとおおくの意見があった。市民の議会への関心の低さがあり、陳情型から提案型の議会へと方向性を変えることが重要な視点であること、そのためには、市民との意見交換のなかでの意見を、議会としての提案にむすび付けられるのが重要になってくる。那覇市議会では、40名の議員を10名ずつの4班に分けて市内4カ所で行っておられます。そこで出た意見を議会としてどう扱うかの取決めが出来上がっており、伊万里市議会としても参考になるものと思う。行政に関することは各常任委員会、議会に関することは議会運営委員会、単なる市長部局への陳情は執行部、などの振り分けをして、議会としての要望提出になるのか、または、政策提言になるのか、一般質問などで取り上げることになるのか、こらからの取り組みが重要である。那覇市議会での市民との意見交換は対面式で行われており、参加人数が減ってきていることに悩んでおられた。伊万里市議会では、ワールドカフェ方式でおこなうことを説明すると、那覇市議会でも今後はその方式に変更する案が出ているとのことでした。

(年間分)

資 料 購 入 費

(支出明細書)

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
図 書	図書名		
月 刊 誌 等	誌名		
新聞購読料	新聞名 西日本新聞.	737,116.	
家庭用新聞名	佐賀新聞.		経費に含まない。(第1紙)
そ の 他			
合 計		37,116.	

◎西日本新聞

領収証

立花町 2139-24

29年4月分

副島 明 様

銘 柄	部数	金額
西日本新聞	1	3,093
合 計 (消費税を含む)		¥3,093

H29. 4. 30 領収

[3276]

購読料金は便利な口座振替をご利用下さい。

西日本新聞エリアセンター伊万里西
伊万里市新天町468-2
TEL 0955-22-3422 FAX 0955-22-4040



ご購入ありがとうございます。

◎西日本新聞

領収証

立花町 2139-24

29年5月分

副島 明 様

銘 柄	部数	金額
西日本新聞	1	3,093
合 計 (消費税を含む)		¥3,093

H29. 5. 31 領収

[3276]

購読料金は便利な口座振替をご利用下さい。

西日本新聞エリアセンター伊万里西
伊万里市新天町468-2
TEL 0955-22-3422 FAX 0955-22-4040



ご購入ありがとうございます。

◎西日本新聞

領収証

立花町 2139-24

29年6月分

副島 明 様

銘 柄	部数	金額
西日本新聞	1	3,093
合 計 (消費税を含む)		¥3,093

H29. 6. 30 領収

[3276]

購読料金は便利な口座振替をご利用下さい。

西日本新聞エリアセンター伊万里西
伊万里市新天町468-2
TEL 0955-22-3422 FAX 0955-22-4040



ご購入ありがとうございます。

◎西日本新聞

領収証

立花町 2139-24

29年7月分

副島 明 様

銘 柄	部数	金額
西日本新聞	1	3,093.
合 計 (消費税を含む)		¥3,093

H29.7.31 領収

[3276]

購読料金は便利な口座振替をご利用下さい。

西日本新聞エリアセンター伊万里西

伊万里市新天町468-2

TEL 0955-22-3422 FAX 0955-22-4040

ご購読ありがとうございます。

◎西日本新聞

領収証

立花町 2139-24

29年8月分

副島 明 様

銘 柄	部数	金額
西日本新聞	1	3,093.
合 計 (消費税を含む)		¥3,093

H29.8.31 領収

[3276]

購読料金は便利な口座振替をご利用下さい。

西日本新聞エリアセンター伊万里西

伊万里市新天町468-2

TEL 0955-22-3422 FAX 0955-22-4040

ご購読ありがとうございます。

◎西日本新聞

領収証

立花町 2139-24

29年9月分

副島 明 様

銘 柄	部数	金額
西日本新聞	1	3,093.
合 計 (消費税を含む)		¥3,093

H29.9.30 領収

[3276]

購読料金は便利な口座振替をご利用下さい。

西日本新聞エリアセンター伊万里西

伊万里市新天町468-2

TEL 0955-22-3422 FAX 0955-22-4040

ご購読ありがとうございます。

◎西日本新聞

領収証

立花町 2139-24

29年10月分

副島 明 様

銘 柄	部数	金額
西日本新聞	1	3,093
合 計 (消費税を含む)		¥3,093

H29.10.31領収

[3276]

購読料金は便利な口座振替をご利用下さい。

西日本新聞メディアセンター-伊万里西

伊万里市新天町468-2

TEL 0955-22-3422 FAX 0955-22-4040

ご購読ありがとうございます。

◎西日本新聞

領収証

立花町 2139-24

29年11月分

副島 明 様

銘 柄	部数	金額
西日本新聞	1	3,093
合 計 (消費税を含む)		¥3,093

H29.11.30領収

[3276]

購読料金は便利な口座振替をご利用下さい。

西日本新聞メディアセンター-伊万里西

伊万里市新天町468-2

TEL 0955-22-3422 FAX 0955-22-4040

ご購読ありがとうございます。

◎西日本新聞

領収証

立花町 2139-24

29年12月分

副島 明 様

銘 柄	部数	金額
西日本新聞	1	3,093
合 計 (消費税を含む)		¥3,093

H29.12.30領収

[3276]

購読料金は便利な口座振替をご利用下さい。

西日本新聞メディアセンター-伊万里西

伊万里市新天町468-2

TEL 0955-22-3422 FAX 0955-22-4040

ご購読ありがとうございます。

◎西日本新聞

立花町 2139-24

領収証

30年1月分

副島 明 様

銘 柄	部数	金 額
西日本新聞	1	3,093
合 計 (消費税を含む)		¥3,093

H30.1.31 領収

[3276]

購読料金は便利な口座振替をご利用下さい。

西日本新聞メディアセンター-伊万里西
 伊万里市新天町468-2
 TEL 0955-22-3422 FAX 0955-22-4040



ご購入ありがとうございます。

◎西日本新聞

立花町 2139-24

領収証

30年2月分

副島 明 様

銘 柄	部数	金 額
西日本新聞	1	3,093
合 計 (消費税を含む)		¥3,093

H30.2.28 領収

[3276]

購読料金は便利な口座振替をご利用下さい。

西日本新聞メディアセンター-伊万里西
 伊万里市新天町468-2
 TEL 0955-22-3422 FAX 0955-22-4040



ご購入ありがとうございます。

◎西日本新聞

立花町 2139-24

領収証

30年3月分

副島 明 様

銘 柄	部数	金 額
西日本新聞	1	3,093
合 計 (消費税を含む)		¥3,093

H30.3.31 領収

[3276]

購読料金は便利な口座振替をご利用下さい。

西日本新聞メディアセンター-伊万里西
 伊万里市新天町468-2
 TEL 0955-22-3422 FAX 0955-22-4040



ご購入ありがとうございます。

そ の 他 の 経 費

（支出明細書）

項 目	内 容	金 額 (円)	
通 信 費	携帯電話料		円
	インターネット関連費用	年額	円 × % = 円
	タブレット型端末通信料	2,500円 × 12ヶ月 =	30,000 円
合 計			円

【携帯電話料明細】

月	支出額	支出額の1/2	対象経費
4月	0	0	0
5月	0	0	0
6月	0	0	0
7月	0	0	0
8月	0	0	0
9月	0	0	0
10月	0	0	0
11月	0	0	0
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0
計	0	0	0

備考 対象経費は、支出額の1/2とする。ただし、その額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとし、月額3,000円を限度とする。

iPad通信料入金状況

副 島 明 様

入金年月日	入金額	備考
平成 29 年 4 月 21 日	5,397	H29.4月分
平成 29 年 5 月 19 日	5,397	H29.5月分
平成 29 年 6 月 21 日	5,397	H29.6月分
平成 29 年 7 月 21 日	5,397	H29.7月分
平成 29 年 8 月 21 日	5,398	H29.8月分
平成 29 年 9 月 21 日	5,201	H29.9月分
平成 29 年 10 月 20 日	4,892	H29.10月分
平成 29 年 11 月 21 日	4,892	H29.11月分
平成 29 年 12 月 21 日	4,892	H29.12月分
平成 30 年 1 月 19 日	4,892	H30.1月分
平成 30 年 2 月 21 日	4,891	H30.2月分
平成 30 年 3 月 20 日	4,891	H30.3月分
合 計	61,537	

伊万里市議会議員会へのiPad通信料の入金状況は、
上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 30 年 3 月 20 日

伊万里市議会議員会 代表 前田 久年